

健(検)診に行こう! 「早期発見・早期治療につとめましょう」

皆さん健(検)診を受けていますか?

生活習慣病やがん等の早期発見・早期治療には、定期的に健(検)診を受けることが重要です。特に乳がんでは、受診率の高い欧米は減少傾向ですが、日本ではまだまだ検診を受ける方が少なく、年々乳がんが増加しています。

4月には新しい健(検)診カレンダーが配布されます。早期発見につなげるために、皆さんもセルフチェックや定期検診を心がけましょう。

健康推進員は地域の皆さんの健康を応援し、元気になってもらう活動として、各地区で健(検)診の啓発をしています。

水口支部推進部の活動を紹介します

区長さん、組長さんの協力をいただき、下記の活動をしています。

- 健(検)診啓発・紹介ポスター
- チラシを配布する
- およびチラシの作成
- 健(検)診の説明、声かけ
- ポスターを各地区に掲示



ポスター(チラシ)を見て健(検)診にきたよ

有線で言ってもらって健(検)診カレンダーを見たらわ



声をかけてもらったから健(検)診にきたよ

勧めてもらった健(検)診で、早く病気が見つかったよ。受けてよかったわ。勧めてくれてありがとう!



こんな住民の声を聞いて活動にやりがいを感じています。

問い合わせ 健康推進連絡協議会事務局(保健介護課) ☎ 65-0703 ㊟ 63-4085



家庭教育 子育て・親育ち講座 ～教育の出発点は家庭から～

第12回

育ちあう家族
～ピンチのときこそ
家族の絆がためされる～



子育てに疲れたとき、あるいは家族のことで迷ったときに、あなたの話を聞いてくれる人はいますか?

家族構成はそれぞれであっても、子育てに直面している人が「孤立しない」ことが、子育てに不安や不満をつのらせないポイントです。家庭教育や子育ての支援事業などに参加することで、気持ちを切り替えたり、他の子育て方法を参考にすることもできます。

また、困ったときには一人でがんばりすぎずに、信頼できる子育ての先輩に話してみたり、市の子育て支援センターや家庭児童相談室(※)に相談することもできます。

子育てに不安や悩みはつきものです。時には苦しみを伴うことさえあるかもしれませんが、でも、ピンチのときは家族の絆を結びつけるチャンスでもあります。子どもを育てながら、親もまた成長していくことを実感

できるからです。

親子の数だけ子育ての方法やルールはあると思いますが、その中で、「これだけは守りたい」という子育てのルールをおさえながら、あとは家族の形にあわせながら無理をせず、けれどたゆまずに子どもと向き合っていく…そんな親の姿勢が家族の絆として子どもに伝わっていくのではないのでしょうか。

一部引用:「家庭教育手帳」(文部科学省)

※甲賀市家庭児童相談室 ☎ 65-0660
月～金 9:15～16:00

●「子育て・親育ち講座」は4月から隔月1日号での掲載となります。

問い合わせ こども未来課 家庭教育振興係
☎ 86-8171 ㊟ 86-8380